



かるがも便い

秋季
81号

1月・4月・7月・10月の年4回発行

石神井まちづくりの会 代表 兼 編集者：下河秀行

デザイン・構成：西森由紀子

今号の記事内容

- 1面：再整備計画のある練馬区立美術館『美術館のある街 中村橋』を創出出来るか、本格的な美術館を期待する！
- 2面：練馬区立美術館 館長 秋元雄史(あきもとゆうじ)氏へのインタビュー～親しまれる美術館を目指して～
- 3面：練馬区立美術館 館長 秋元雄史氏インタビュー続きの記事、【曼荼羅美術館：開館20周年記念催事】
- 4面：【南田中のまちを考える会歴史と文化講座】、【練馬シャンソン教室&練馬ジャズ教室発表会】、【シャンソンを歌う会】の集い



【練馬区立美術館再整備計画】について

「石神井まちづくりの会」は、住みよい練馬区のまちづくりを目指して、地域の様々な課題について東京都や練馬区などの行政へ要望したり、具体的に提案したりして、地域の問題解決に向けて強く働きかけている。

本号では、現在中村橋にある「練馬区立美術館」の再整備について、練馬区民に情報提供する。



～新生美術館リニューアルコンセプト 1～ 『まちと一体となった美術館』

「まちと一体となった美術館」。「本物」のアートと出会い、そこで出会った者同士が新たな活動へと発展する。こうしたアートを軸とした新たなコミュニティが創られる、「練馬ならでは」の美術館を目指す。美術の森緑地と商店街・駅へと続く動線を一体化した景観として演出し、駅を降りたら『美術館のある街 中村橋』を創出する。



▲ 現在の練馬区立美術館

また、町会・自治会・商店会など区民による地域に根ざした活動、学校や企業等との連携・協働により、中村橋駅周辺エリア全体が文化芸術の拠点となるように整備する。

～新生美術館リニューアルコンセプト 2～ 『本物のアートに出会える美術館』

「本物」のアートに出会える機会を提供する。7,000点を超える収蔵コレクションをはじめ、著名な作品などを常時鑑賞できるようにし、新たに映像文化や現代アートなど多彩な企画を展開する。近・現代のアートを中心とした新たな魅力を発信する。

～新生美術館リニューアルコンセプト 3～ 『併設の図書館と融合する美術館』

“知”的拠点である併設した貫井図書館と”感性”を磨く場である美術館が機能的・空間的に融合することで、互いの強みを活かした相乗効果を生み出す。図書館と機能的融合を図り、さらに広がりを持った情報を発信する。

地元練馬区民にとって、近くにある「美術館や音楽ホール」は、地域文化や芸術を高める意味で、とても重要なことである。

再整備に当っては様々な意見があり、区民に丁寧に説明して進めて欲しいものである。（下河秀行）

お買い物は地元商店街で

パクロード

石神井



石神井公園商店街振興組合



公園スタンプ開催中

※詳しくはQRコードをスキャン



現在、中村橋にある練馬区立美術館の再整備について、練馬区立美術館館長 秋元雄史（あきもとゆうじ）氏に、この程書面によるインタビューをした。

Q. 秋元練馬区立美術館館長は就任されて四年目を迎えられましたが、感想は？

A. 早いもので、私が館長に着任してから2022年で、四年目に入ったのですね。2019年・2020年の二年間は、東京藝術大学大学美術館の館長と兼務をしていましたので、忙しい日々でした。今は、練馬区立美術館一館の館長ですので、この美術館に集中して仕事をしています。それでも館長という仕事柄、他のところからの仕事の依頼も多く、経産省などの国の機関や他県の美術館の委員なども行っています。練馬区立美術館の館長としてそれらの仕事を受けているわけで、渉外活動のようなものだと捉えて、外で美術館の広報をしています。前川区長から館長就任の依頼を受けた時から、美術館のリニューアルの話があり、令和9年に予定されている再オープンに向けて準備しているというのが、私の今一番の大きな仕事です。

Q. 練馬区立美術館の特徴と現状は？

A. 練馬区立美術館は、主に日本の近・現代美術を専門とする美術館で、近年実施したものを挙げても、小林清親、津田青楓、坂本繁二郎、野見山暁治といった日本を代表する近・現代の日本画家、洋画家、それに馬場のぼる、ピーター・シスといったマンガや絵本の世界で活躍したアーティストや、朝倉撰といった美術と演劇舞台の創作といった二つの世界で活躍した個性的なアーティストなど、幅広い視点から紹介しています。

それから、教育普及活動にも力を入れていて、ギャラリートークや実技講座・ワークショップ、講演会、コンサート、鑑賞プログラム、また学校関連の団体鑑賞の受け入れなど、身近に美術を感じてもらうための事業も数多く実施しています。中には、3～6歳の未就学児と保護者を対象としたものもあり、多くの方に気軽にご参加いただける事業を揃えています。この二年間はコロナの影響で、活動が制限されていましたが、最近は従来の姿に戻そうとしており、状況を見ながら、回数を増やしていくこうとしています。ぜひご参加ください。

Q. 今回の美術館再整備について、どのようなコンセプトで対応されていますか？

A. 「アートがまちに輝き、暮らしに寄り添う」ということばを「練馬区立美術館再整備基本構想」の表紙に書かせていただいたのですが、仕事帰りにちょっと立ち寄ってくつろいだり、週末に親子で気軽に

アートを楽しんだりと、そんなことができるような、住宅都市ならではの、身近な美術館にしたいですね。身近といつても、一方で、アートのクオリティは維持していきたいと思っていまして、鑑賞後には、何か心に残るものをご提供したいと思っています。

絵画や彫刻、あるいは建築という物の中に美術的な、あるいは文化的な価値観や世界観が詰まっているわけで、その文化の本質というのは、直に目に見えるものではなくて、空気のような存在だと思うのです。練馬に暮らしていると、そういうものに触れる機会が増えて、知らず知らずのうちに我々の身についていくというふうになるといいなあと思っています。美術館だけで、それができるとは思いませんが、芸術に触れる機会を増やし、身近な存在になって、好きになってもらえるようにしていきたいと思います。

Q. コンセプト1に書かれている

「まちと一体となった美術館」とは？

A. 美術館は中村橋駅からすぐのところにあります。それに美術館に来るまでの間には、商店街があり、さまざまなお店があり、中村橋らしいエリアです。こういったロケーションを活かしながら、美術館前の緑地や駅からの動線などの景観など、美術館との一体感をつくりたいと考えています。駅に降りたら、すでに美術館に来たような雰囲気になればいいと思います。

Q. コンセプト2に書かれている

「本物のアートに出会える美術館」とは？

A. 展覧会は、日本の近・現代の美術を中心にして、これまでの活動を活かして、さらに独創的な展覧会を実施していきたいと思っています。展示室は、現状よりも広くなります。企画展示スペースは、1200平米、常設展示スペースは、500平米ほどになる想定ですので、これまでよりもだいぶ数多くの作品をご紹介できるでしょう。美術館のコレクションは、7000点を超えており、それを常設スペースでご紹介できるようになり、より多彩な内容をご覧になれます。数だけでなく、企画内容もさらにブラッシュアップしていく予定です。学芸員も研究をさらに深めて、その成果をご紹介していきます。

乳幼児から高齢者、障害者など、誰もが気軽に鑑賞しやすい環境も整えていこうとしていますので、多くの方に楽しんでいただけるようになります。

安心・安全をサービスにおもてなし

石神井公園

また行ってみたい商店街へ

西友通り商店会

お買い物は防犯カメラが設置された安全な加盟店36店舗で

石神井公園
西友通り商店会



Q. コンセプト3に書かれている

「併設の図書館と融合する美術館」とは?

A. 「文字文化」を楽しむ図書館と「視覚文化」を楽しむ美術館。その二つを同時に楽しめるユニークな場所を目指していきます。エントランスは、アート作品も設置されている、開架図書のある開放的な場所で、ふたつの機能が融合した象徴的な場所になるでしょう。カフェやショップなどもあり、気軽に気分で館内

を探索できます。

図書館では、アート分野の蔵書を充実させていき、鑑賞体験をさらに深めていくことができます。美術図書や作品画像データ、収蔵資料目録、研究紀要などのアーカイブの充実も検討していきます。また美術館でも文字文化を取り込んでいくような試みを行い、空間的、機能的な二つの面から、さらに両者の融合の度合いを強めていきたいと考えています。

開館20周年記念 曼荼羅へのバリエーション 観藏院曼荼羅美術館・本堂・客殿

ご挨拶

早いもので今年は曼荼羅美術館20周年を迎えます。美術館新設時の趣意に立ち返り、今回の展示会の総合テーマを「曼荼羅へのバリエーション」としました。種々な作品を通して仏教の教えに出会っていただければ幸いです。

コロナ過で知ったことは、「身近に触れることの大切さ」です。コロナ対策を十分にして、会場に足を運んでいただきたくお願い申し上げます。

観藏院長老・小峰彌彦



仏画:「勢至菩薩」新井光章 画



悉曇:「シッヂリヤ」小峰智行 書 截金飾菖:「飛花」吉原紫音 作



「如意輪觀音」染川英輔 画

特別企画

- 大般若經転読会:宝輪会組寺住職 11月1日(火)午後2時 本堂
- 演奏会:和楽に聴く仏の心 11月2日(水)午後1時半~2時半 本堂
演奏者:箏・十七弦箏:川上知春 琵琶:森葉子 尺八・笛(録音):鈴木裕子
演奏曲目:祇園精舎・寂光院・大原御幸・六道語り・天華 定員:50名 料金:無料
申込:080-9362-5099(川上) Info@tsumaoto.com(川上)
03-3996-6858(曼荼羅美術館)
- 声明講演「萬燈会」:真言法響会 11月3日(木)午後5時 本堂・境内
- 截金教室:散華の世界-散華舞う-

特別展協力

- 染川英輔 主宰** : 観藏院仏画教室・恵比寿読売カルチャーセンター
小峰智行 主宰 : 観藏院悉曇研究会
腰塚勝也 主宰 : 遍照院仏画教室
西川みづ子 主宰 : 観藏院截金教室・錦糸町読売カルチャーセンター
金丸真理子 主宰 : NHK文化センター青山教室・三越カルチャーサロン
新井光章 主宰 : 横浜朝日カルチャーセンター・川崎読売カルチャーセンター
北千住読売カルチャーセンター
小峰和子 主宰 : 寶蓮寺仏画教室

慈雲山曼荼羅寺観藏院併設
曼荼羅美術館 〒177-0035 東京都練馬区南田中4-15-24
TEL: 03-3996-6858 FAX: 03-3996-6878 <https://kanzouin.wixsite.com/mandala>

● 診療科目 ●

- 内科
- 糖尿病内科
- リウマチ科
- 胃腸内科
- 循環器内科

菅原 医院

www.sugawara.or.jp

☎ 3996-3016

● 診療時間 ●

- | | | | |
|------|------------------------------|------|--------------|
| ● 平日 | 午前9:00~12:30
午後3:30~ 7:00 | ● 土曜 | 午前9:00~12:00 |
|------|------------------------------|------|--------------|

休診日:水曜/日曜/祝日

練馬区石神井町3-9-16



南田中のまちを考える会 主催 歴史と文化講座 ~知られざる石神井公園の歴史~

石神井公園と石神井駅（現・石神井公園駅）開設までの経緯、日本初の100メートルプールの開業、石神井グラウンドでのサッカー日本代表チーム発足、陸軍による三宝寺池周辺の接收、陸軍謀略機関の設置、空襲被害と不発弾の発見など、これまで知られていなかった石神井公園の歴史について解説致します。

◎とき：令和4年10月12日(水) 午後2時～ ◎ところ：ふるさと文化館「多目的会議室」

◎講演：「知られざる石神井公園の歴史」 ◎講師：郷土歴史家 葛城 明彦氏

◎申込：予約先着順60名 ◎会費：500円

<講師プロフィール>東京都杉並区に生まれ、早稲田大学教育学部社会科地理史専修卒。

練馬郷土史研究会、練馬区地名研究会、室町時代の豊島一族について特に詳しく、好評



「決戦豊島一族と太田道灌の闘い」最近「決戦豊島一族と太田道灌の闘い」再版出版など

○主催 南田中のまちを考える会 <https://s48921h.wixsite.com/nerima> ○後援 練馬区

○申込み締め切り 10月10日 電話 080-6607-4321 e-mail h.shimogawa@kind.ocn.ne.jp FAX 03-5393-7381

「練馬シャンソンを楽しむ会 設立15周年記念」

～第8回「練馬シャンソン教室」発表会～

◎令和4年10月28日(金) 開演 午後1時

◎池袋線大泉学園駅北口「ゆめりあホール」

◎出演：シャンソン教室発表会 ◎指導：清水智子

◎主催：生涯学習団体 「練馬シャンソン教室」

◎入場：共に無料です。 ♦ご入場＆ご入会などのお問い合わせ先は、いずれも、080-6607-4321 へ

「練馬ジャズを楽しむ会 設立7周年記念」

～第5回「練馬ジャズ教室」発表会～

◎令和4年10月29日(土) 開演 午後1時

◎JR中央線高円寺駅徒歩5分「スタジオK」

◎出演：ジャズ教室発表会 ◎指導：矢作木の実

◎主催：生涯学習団体 「練馬ジャズ教室」

男女共同参画センターえーるで 講師とシャンソンを楽しく歌いませんか？

練馬シャンソンを楽しむ会 体験の集い～ 講師と歌う会 参加者募集～

歌手&ピアニストの清水智子先生と一緒に歌う「練馬シャンソン教室」レッスン体験会のお知らせです！発声、発音、音楽の基礎からシャンソンらしい歌い方や、声の出し方など学べるグループレッスンです。憧れのシャンソンを楽しく指導致します。シニアやお勤めの方、学生さんもいらっしゃっていただけるように、"楽しい会"に致します。

◎日 時：11月13日(日曜日) 午後13時～14時10分

◎場 所：男女共同参画センター えーる 2階 視聴覚室

◎講 師：ピアニスト&ヴォーカリスト 清水 智子先生

◎体験会費：楽譜 & 歌詞3曲代を含めて1,300円です。



♦参加者は、講師と一緒に歌えますので、予約の上会場へおいで下さい。

♦お申込み先は下記 練馬シャンソンを楽しむ会「練馬シャンソン教室」事務局

080-6607-4321 e-mail h.shimogawa@kind.ocn.ne.jp <https://s48921h.wixsite.com/voice>



シミズ デンタル クリニック

歯科・小児歯科・矯正歯科・歯科口腔外科学

練馬区 石神井町3-17-15 KYビル1階

石神井パークロード商店街 銀座通り

診療時間 9:00～18:00 月曜～土曜

お休み 13:00～14:00

日曜 祝祭日 年末年始 休診

03-6913-3517

<https://firstmolar.jp/>



～お知らせ～

当院では、歯科訪問診療を行っています

クリーニングから、入れ歯の製作・調整、虫歯・歯周病まで

ご家庭や施設など限られた環境でも

経験豊富で心優しい訪問診療の専門医がしっかり対応

みなさまの「食べる、笑う、話す」をサポートします

院長 清水 雄一郎

どんなお悩みにも温かく対応します お気軽にお問い合わせください



石 神 井
まちづくりの会

ご意見等は、[E-mail](mailto:h.shimogawa@kind.ocn.ne.jp) & FAX、又は 左下の e-mail へ送信してください。

TEL & FAX 03-5393-7381 携帯 080-6607-4321

【かるがも便り】は、区民交流センター・石神井庁舎・え～る・練馬区内12の図書館・ふるさと文化館・勤福会館等にあります。